

No.2

ぼらりす広報部
(学校運営協議会)

ぽ☆ら☆り☆す通信

地域の力を合わせて みんなで育てるより良い学校



学校支援ボランティア「とらいアングルの集い」を開催しました

8月5日(水)、神流小学校で学校支援ボランティア「とらいアングルの集い」を開催しました。折茂会長のあいさつに続き、ボランティアコーディネーターの大谷さん、福田さんから地域学校協働活動「とらいアングル」について説明がありました。その後、学校支援ボランティア、PTA役員、学校の先生方、学校運営協議会「ぼらりす」のメンバーが「ボランティアの輪を広げるには」をテーマに意見交換を行いました。

3つのテーマで話し合いました

1 ボランティアに参加する人を増やすには？

まずは、活動を知ってもらうことから！

どんなボランティアがあるのか、活動内容を分かりやすく伝えることや、SNS、口コミなどを活用して情報を広げること。友人や知り合いを誘うなど、気軽に参加できるきっかけをつくるというアイデアが出ました。

2 参加した人が「またやりたい」と思えるようにするには？

人のつながりもボランティアの楽しさに！

ボランティア同士が交流できる場をつくることや、活動の楽しさを伝えることなど、参加した人が人とのつながりを感じ、次の活動にも参加したくなるようなアイデアが出ました。

3 先生からのボランティア依頼を増やすには？

学校からも「手伝ってほしい」をもっと発信！

先生が必要としていることを発信するとともに、ボランティアが「できること」を学校に伝えるなど、お互いを知ることが大切という意見が出ました。授業の準備や片付け、裁縫など身近なところにもお願いできることがありそうです。



写真：話し合いの様子

Hi「コミュ」と申します。-No.27-



【問題です】

ミシンの授業でも、学校支援ボランティアの皆さんに協力していただいています。

さて、先生方がボランティアの皆さんに期待していることは？

- ① 先生に代わってミシンの使い方を教える
- ② ミシンが苦手な子どもの作業を代わりに行う
- ③ 子どもたちを見守り、必要なときに手助けする

答え ③

子どもたちを見守ってくれる大人がいる。それだけでも、とても大きな力になるんだね！

立場の異なる皆さんが一緒になって話し合うことで、たくさんのアイデアが生まれました。今回いただいたアイデアを生かし、地域と学校がさらに身近につながり、ボランティアの輪が広がるよう取り組んでいきます。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。